

アル・アクサ洪水第771日目：イスラエルが停戦違反を続け、「ガザのすべてが破壊された」

Palestine Chronicle, 2025年11月13日、脇浜義明訳



ガザ北部のジャバリヤにおける大規模な破壊の様子。(Photo: via QNN)

主要事項

- * ハーン・ユニス市は、イスラエル軍が停戦違反を続ける中、昨日ガザ回廊ではすべてが破壊されたとやった。
- * 停戦にもかかわらず、イスラエルはガザ回廊全域を空爆と砲撃を続け、何もかもを破壊した。
- * ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者69,187人、負傷者170,703人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

11月14日 12:16am

* アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、西岸地区カルキリヤの東のケドゥミム環状交差点付近で、入植者がパレスチナ人車両に投石したと報じた。

11月14日 12:14am

* パレスチナ保健省：イスラエル占領軍は、西岸地区ヘブロン北の町ベイト・ウンマルで殺害した二人の子供、ムハンマド・アブ・アイヤシュとビラル・サバルネの遺体を保持している。

11月14日 12:08am

*パレスチナ・クロニクル：エルサレムの喜捨・イスラム問題・聖地評議会の議長アブドゥル・アジム・サルハブ師が、昨夕、79歳で逝去し、アル・アクサ・モスクと聖都エルサレムに捧げた数十年のわたる生涯を終えた。

11月13日 10:17 pm

*AP通信：ガザ国際安定化部隊を派遣する米国提案の安保理決議案に対し、ロシア、中国、アラブ諸国が反対している。

*PFLP（パレスチナ解放人民戦線）声明：ヘブロン北のベイト・ウンマルでイスラエル占領軍がパレスチナ人の子ども2人を殺害したのは、イスラエルのパレスチナ人に対する犯罪クロニクルに新たな記録を付け加えたものである。

*米務省：米務省次官代理は、米国政府の努力で、ジキム・クロッシングが開き、水曜日に244台の救援物資トラックがガザに入ったと言った。

*チャンネル24：ガザ国境沿いに配備していた遠隔監視・射撃システムが2023年10月7日で一部破壊されていたが、軍は残りのシステムの運用を凍結すると決定した。

*SFA：パレスチナのSFA通信社は、ハマスの報道官ハゼム・カーセムが、困難や障害にもかかわらず、ハマスはイスラエル人捕虜の遺体搜索と引渡しに取り組んでいると言った言葉を報道した。

*イスラエル軍：南部の軍事基地でイスラエル兵1人が死亡した。死亡原因については調査中で、医学的鑑定も行っている。

11月13日 9:08 pm

*パレスチナ・クロニクル：ハマスとイスラム聖戦は、イスラエルの破壊活動と停戦違反が続き、人道的危機が悪化する中で、新たに発見したイスラエル人捕虜の遺体を引き渡した。

11月13日 8:49 pm

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、国際赤十字社の車両が、ガザ回廊南部でイスラエル人捕虜の遺体を受け取って、今夜、イスラエルへ向かって出発したと報じた。イスラエル軍は、赤十字社が「拉致されたイスラエル人」1人の遺体を受け取って、現在イスラエル軍に渡すために輸送していると発表した。遺体は、ハーン・ユーニス南部で発見され、サラヤ・アル・クッズ旅団とアル・カッサム旅団によって赤十字に引き渡された。

*パレスチナ赤三日月社（PRCS）：昨夕、占領地エルサレムのアル・エイザリヤとアブ・ディスで我々のチームが、イスラエルの実弾射撃で負傷したパレスチナ人3人（1人は子ども）を治療した。

*WALLA：イスラエル・ベイテイス党のアヴィグドール・リーベルマン党首は、「イスラエルは国際ビジネス界で周辺化されており、現政権が続くかぎり、イスラエル経済は崩壊するだろう。イスラエルを動かしているのは米国で、我々は米国に感謝すべきだ。米国がいなければ、我々はもっとひどい状態になっていただろう」と言った。

*パレスチナ・メディア：サラヤ・アル・クッズ旅団とアル・カッサム旅団は、ハーン・ユーニス南部のイスラエル軍支配地域内で発見したイスラエル人捕虜の遺体を、今夕、赤十字に引き渡した。

*パレスチナ・メディア：西岸地区トゥバで、パレスチナ自治政府（PA）保安隊が、アカバの町の住人モメン・カセムとアハマド・アイマン・カセム兄弟を逮捕した。彼らの兄のムハンマド・カセムはナブルスにあるPAのアル・ジュナイド刑務所に5カ月間拘留されている。

11月13日 7:33 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルの2年間にわたるジェノサイド攻撃の後、パレスチナ教育省が約31,000人の高校生が試験に合格したことを発表したことを受け、今日ガザ回廊は久しぶりに喜びと涙の祝福の声が聞かれた。

11月13日 7:03 pm

*パレスチナ・クロニクル：ロシア出身の米国のムスリム格闘技家のハビブ・ヌルマゴメドフは、2023年10月にイスラエルのガザ・ジェノサイドが始まった時から、これを公然と批判していた。彼は、パレスチナにジムを建設すると言っている。

11月13日 6:54 pm

＊米国、修正安保理決議案提出：米政府は、安保理理事国に修正した決議案を配布した。ガザ戦争終結に向けた包括的な計画を支持し、すべての当事者に停戦の即時実施を求めるうえに、パレスチナの民族自決と国家樹立への道筋が具体的に言及された修正案である。

＊イスラエル人捕虜遺体捜索・回収の映像：サラヤ・アル・クッズ旅団が、ハーン・ユーニス南部でイスラエル人捕虜の遺体を発掘する様子を写した映像を発信した。今日、サラヤ・アル・クッズ旅団とアル・カッサム旅団はハーン・ユーニス南部のモラグ地区で発掘した遺体をガザ時間の午後8時に引き渡すと発表した。

＊国連人道問題調整官：国連人道問題調整官は、西岸地区のモスクに入植者が放火した事件に対し、憂慮すべき事態だと表明した。調整官は、入植者の暴力が続いていることを指摘し、イスラエル当局に、捜査を行い、加害者の責任を追及し、住民を保護することを求めた。

＊ラファの市民防衛団：今日ラファ市民防衛団は、近日中にガザ回廊に影響する寒冷前線の接近が予想され、数万人のホームレス同然の避難民が人道的惨事に陥るかもしれないと警告した。避難民は、マワシ地区、ハーン・ユーニス、ラファ郊外のボロボロになったテントや崩壊した家屋で暮らしており、寒さと雨から身を守る道具もない。

＊900人以上の入植者がアル・アクサ・モスク敷地に侵入：パレスチナのニュースサイトによると、921人の入植者が、イスラエル軍に守られて、アル・アクサ・モスクの中庭になだれ込み、タルムード儀式を行った。

＊ヘルツォグ大統領、ネタニヤフ首相の恩赦を極秘で推進：ハアレッツ紙は、イサク・ヘルツォグ大統領は、彼が大統領に選出される前から、ネタニヤフ首相の恩赦を極秘裡に推進していたことを明らかにした。彼は、前大統領のレウベン・リブリンと協議し、大統領と首相の会談を設定しようとした。

＊ハーン・ユーニスの90万人テント村：ハーン・ユーニス市の広報係は、海岸に近いマワシ地区で90万人以上の避難民がテント生活していると言った。寒冷前線が接近しているのでテント生活者の安全を心配し、身を守る必要道具などの搬入を認めるようにイスラエル占領軍に圧力をかけて欲しいと求めた。

＊入植者襲撃：パレスチナのニュースサイトによると、西岸地区で入植者がウンム・リハン村で村人を襲い、被害者はジェニンの病院へ搬送された。

＊アクシオス：米国メディアのアクシオスは、イスラエルが新たな米国との安全保障協定を求めていると、両国高官の発言を報じた。

＊ウォールストリート・ジャーナル：ガザ戦争は米国企業にとって「巨大な商売」となっている。すでに米国企業はイスラエルに対して数十億ドル規模の軍需品販売を達成し、米国政府は2023年10月以降、イスラエルへの320億ドルを超える武器輸出を承認した。通常のイスラエルへの軍事援助も大幅に増加し、ウォールストリート・ジャーナルの調査では、米国からイスラエルへの「前例のない米国製武器供給ルート」が確立され、米企業にとって継続的利益が保証されるが、その経済的負担は米国の納税者が担うことになる。

＊西岸地区の逮捕作戦：パレスチナ囚人協会は、今日西岸地区で、イスラエル占領軍は40人のパレスチナ人を逮捕した。その中には捕虜交換で釈放された元囚人も含まれている。

11月13日 5:23pm

＊パレスチナ・クロニクル：マルコ・ルビオ国務長官は、米国もイスラエルもガザの統治を望んでおらず、最終的にはガザ回廊は「パレスチナ文民組織」によって統治されることになると言った。

11月13日 5:19pm

＊パレスチナ・クロニクル：米国の2市民団体が、イスラエル政府の無登録代理人として活動していると見做される米国SNSインフルエンサー集団「エスター・プロジェクト」の「明白な違反行為」に関して、司法省に正式に苦情を申し立てた。

11月13日 5:17pm

＊ニュースのまとめ

・ヘブロン近郊の抵抗；ヘブロン北部のベイト・ウンマル地区の土地に建設された「カルメイ・ツール」入植地付近で、火炎瓶を投げ込んだとされるパレスチナ人2人を、イスラエル兵が射殺した。

・サラヤ・アル・クッズ旅団、イスラエル人捕虜の遺体を発見；サラヤ・アル・クッズ旅団は、今日、ハーン・ユーニス南部のイスラエル軍支配地域で遺体搜索活動中に、イスラエル人捕虜の遺体を発見した。旅団は、定められた手続きに従って遺体を引き渡す。

・ネタニヤフ首相裁判；タイムズ・オブ・イスラエル紙は、ネタニヤフ首相が自分の裁判をイスラエルと米国双方の利益に反するものと言ったことを報道した。首相は恩赦の請求は、罪を認めることが前提になるのであれば、行わないと述べた。

・西岸地区で衝突；ジェニン南東のメタロン村でパレスチナ人若者とイスラエル占領軍の間で衝突があった。

・ハマス声明；ハマスは、シオニスト入植者ギャングによるアル・ハジャ・ハミダ・モスクの放火は、「占領者のサディズムと人種差別」の深さを露呈していると宣言した。ハマスは「ならず者組織」を抑制するための国際的行動を求めた。

・エルサレム近郊事件；占領地エルサレム北部のペイト・ハニーナとアッラムの間の分離壁近くで、イスラエル兵の銃撃でパレスチナ人が負傷した。

11月13日 3:43 pm

＊パレスチナ・クロニクル：CMCC（民軍調整センター）は停戦合意の一環として米国とイスラエル主導で、他の国々や援助団体も参加しているが、イスラエルの継続的な停戦違反攻撃を抑制していない。ハマスを抑制し、イスラエルを庇護する邪悪な計画の一環なのであろうか。[ロバート・インラケシュの小論](#)を読みたい。

11月13日 3:42 pm

＊パレスチナ・クロニクル：新たな証拠が示すところでは、ガザ停戦は見せかけに過ぎない。イスラエル軍技術部隊が空爆に代わって組織的な破壊活動を実施する一方、地区の水の80%が汚染され、壊滅的な健康危機を招いている。

11月13日 3:40 pm

＊レバノン・メディア：アル・ジャジーラ特派員によれば、イスラエル無人機が南レバノンのナバティエ地区トゥールを攻撃した。

＊アル・カッサム旅団：アル・カッサム旅団は、アル・クッズ旅団と共同で、ガザ時間午後8時にイスラエル人捕虜の遺体を引き渡すと発表した。遺体は今日早朝ハーン・ユーニス南部で発見された。

＊ガザ保健省：2023年10月7日以降の犠牲者数は、死者69,187人、負傷者170,703人となった。

＊トルコ国防省：今日トルコ国防省は、ガザに派遣を計画されている国際安定化部隊に対するトルコ政府の期待は、脆弱な停戦を本当の停戦として維持することを保証することだと述べた。

11月13日 3:33 pm

＊パレスチナ・クロニクル：ガザ回廊の人々を打ちのめしているのは爆撃だけではない。病気、何につけても待つばかりの生活、何カ月もの閉じられた門の背後でじわじわと希望が崩れていくことによっても打ちのめされている。[シャイマー・エイドの小論](#)を読みたい。

11月13日 1:23 pm

＊アル・ジャジーラ：赤十字国際委員会とアル・カッサム旅団の合同チームは、ガザ市南東の「イエローゾーン」内で、イスラエル捕虜の遺体搜索活動を行っている。

11月13日 1:08 pm

＊パレスチナ・クロニクル：今日ウォールストリート・ジャーナルが発表した調査報道によると、イスラエルのガザ戦争のおかげで米国の兵器販売が史上最大となり、2023年10月以降、米国政府は320億ドル以上の兵器、弾薬、軍装備品のイスラエルへの輸出を許可した。

11月13日 12:46 pm

＊アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、西岸地区のジェニン南西にある町アラバの商業施設をイスラエル軍が破壊したと報じた。

＊パレスチナ・メディア：地元報道によれば、イスラエル軍がハーン・ユーニス東部のバニ・スハイラの北部を砲撃した。

＊アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、今日明け方イスラエル軍がガザ市東部とハーン・ユーニス東部を空爆し砲撃したと報じた。

*パレスチナ・クロニクル：今日イスラエル軍は、ガザ回廊全域で新たな空爆を行い、破壊活動を行った。人道支援機関は、停戦違反が続き、厳しい規制が続くので、救援活動ができないと警告している。

11月13日 10:41am

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユーニス市の市長は、ガザのすべて、自然の草木も含めてすべてが、意図的・組織的に破壊されたと言った。

*パレスチナ・メディア：地元情報によれば、イスラエル軍は、ハーン・ユーニス東部のバニ・スハイラの北東にあるアル・ザンナーを砲撃した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍は西岸地区ヘブロン南のドウラ市で大規模な逮捕キャンペーンを行い、20人以上のパレスチナ人を逮捕した。

*パレスチナ・メディア：地元筋によると、イスラエル軍車両がハーン・ユーニス東部を銃撃した。

*パレスチナ・メディア：パレスチナ・メディアは、イスラエル軍の空爆がガザ北部ベイト・ラヒヤのアフマド・アル・シュケイリ学校周辺を攻撃したと報じた。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍機がガザ市東部を空爆し、ハーン・ユーニス東部ではイスラエル軍車両が銃撃を行った。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ市のアットゥファーフ地区の東の建物を破壊した。

11月13日 12:47am

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は、ハーン・ユーニス東部で住宅破壊を行った。

*ニューヨークタイムズ：米政府高官の発言では、イスラエル・米国合同のガザ人道財団は追加資金獲得が出来なかった。

*米国務省：マルコ・ルビオ国務長官は、西岸地区の情勢に懸念を表明、米国のガザ和平取り組みを損なう恐れがあると言った。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、西岸地区ラマッラー北の町シンジルの郊外アルテル地区で、入植者がパレスチナ人を銃撃して負傷させたと報じた。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、西岸地区トゥルカレムにあるアル・クッズ通信大学付近で、イスラエル軍装甲車がパレスチナ住民の車と衝突したと報じた。

11月13日 12:10am

*パレスチナ・クロニクル：情報戦場では最終的決着が近づいている。今後数か月間は、戦争史上最も重要な真実を求める戦いとなる。[ラムジー・バルードの小論](#)を読みたい。

11月12日 11:55pm

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相はトランプ米大統領に対し、「いつも素晴らしい支援をしてくれる」ことに感謝の意を表明し、「トランプ大統領は率直で現実的な発言をする」と称賛した。

*パレスチナ赤三日月社：西岸地区ジェニン南の町カバティヤをイスラエル占領軍が襲撃し、2人の若者が銃撃されて負傷した。

*チャンネル12：警察の少将が「背任容疑」で逮捕された。報道によると、警察長官は上級幹部らを緊急会議に召集した。

11月12日 9:39pm

*チャンネル12：モサドのダヴィド・バルネア長官が近いうちに任期終了となるはずだが、具体的日にちは未発表。

*ホワイトハウス：米国は、ガザ国境沿いの軍事基地建設には関与せず、資金も提供しない